

中国・四国1

高校生のための心理学講座シリーズ  
心理学と社会 —こころの不思議を解き明かす—

2017年 9月16日(土) 9:50~17:00  
広島大学 教育学部 K102

参加費無料・事前申込制  
定員200名(先着順)

JR西条駅よりバス約20分。広島大学 HPより、交通アクセス・地図→東広島キャンパスをご覧ください。  
<http://www.hiroshima-u.ac.jp/access/higashihiroshima/>  
※ 筆記用具をご持参ください。上靴は必要ありません。昼食は講義室で食べることができます。お弁当を買う場所が少ないので、持参することをお勧めします。

◆ 企画・司会：湯澤 正通 (広島大学)

10:00~11:00 教育心理学	湯澤 正通 (広島大学)	勉強をしていると、どうしてこんな勉強をしなければならないのかと疑問を感じたことはありませんか。果たして、学校で勉強したことは、ふだんの生活で役に立つのでしょうか。もし役に立たないとしたら、それはどうしてでしょうか。学校の授業のあり方に何か問題があるのかもしれない。本講義では、こうした問題を取り上げ、議論します。
11:15~12:15 臨床心理学	岡本 祐子 (広島大学)	人間の心の不適応や障害、苦悩の成り立ちを理解し、そこから回復するための支援を科学的に実践していくのが、臨床心理学です。「臨床心理学の視点から心を理解し援助する」とはどういうことなのかを、一緒に考えてみましょう。また、国家資格「公認心理師」の資格取得についての広島大学の取り組みについても説明します。
13:30~14:30 社会心理学	深田 博己 (広島文教女子大学)	目標を達成したいという強い気持ちがあるのに、自分一人ではうまく目標を達成できないことがあります。そんなとき、なんとしても目標を達成するために私たちが取る手段は、他者に支援や援助を求めるやり方です。他者からの支援や援助を引き出すためには、どんな頼み方をするかがとても重要になります。社会心理学の立場から、上手な頼み方についての基本的な知識・技能を紹介します。
14:45~15:45 認知心理学	吉田 弘司 (比治山大学)	私たちが一人一つずつもっている顔。私たちの脳は、その顔をどうやって見分けているのでしょうか。また、顔は個人を識別するのに使われるだけでなく、表情を通して私たちのコミュニケーションを情緒豊かなものにしてくれます。表情のシグナルはどのように発せられて、どのように認知されているのでしょうか。この講義では、人の顔認知の特性について学ぶとともに、最近のコンピュータによる顔認識技術についてもご紹介します。
16:00~17:00 発達心理学	杉村 伸一郎 (広島大学)	人間は時間の経過とともに変化していきます。子どもと大人とで何がどのように違うのでしょうか？ 子どもは小さな大人なのでしょうか、それとも、オタマジャクシとカエルのように、質的に異なる存在なのでしょうか？ 発達心理学の講義では、人間の変化をどのように捉え記述すればよいのか、そして、その変化をどのように説明すればよいのか、という問題を取り上げ、議論します。

★ 参加申込方法 ★

- ▶ Faxでのお申し込みは以下のFax申込フォームにてお申し込みください (Fax番号 03-3814-3954)
  - ▶ メールまたは往復はがきでのお申し込み
- 「中国・四国1地区参加希望」と明記の上、住所、氏名、年齢、所属(高校名・学年等)、電話番号をお知らせください。
- ※ 複数名でのお申し込みの場合も、皆さま分の情報をお知らせください。  
〒113-0033 東京都文京区本郷5-23-13 田村ビル 公益社団法人 日本心理学会 メールアドレス: [jpa-highschool@psych.or.jp](mailto:jpa-highschool@psych.or.jp)
- ※ お申し込みいただいた順に受付番号をEメール、Fax、はがきにてお知らせしますので、住所、Fax番号、メールアドレスを必ずご記入ください。
- ※ 往復はがきでお申し込みの方は、返信用はがきに住所をご記入ください。
- ※ 高校生、教職員の方向けの講座ですが、保護者の方、一般の方の参加も歓迎いたします。ご一緒にお申し込みください。

Fax 申込フォーム 【中国・四国1地区】

フリガナ		学校名	_____ 高等学校	
参加者氏名	(男・女)	学 年	( ) 学 年	
住 所	〒 _____			
メールアドレス			年 齢	
Fax番号				
電話番号				

※ お知らせいただいた個人情報は、本事業の受付目的にのみ使用します。